

JWAF journal

日本勤労者山岳連盟

2023 6

日本勤労者山岳連盟 Japan Workers' Alpine Federation

〒162-0814 東京都新宿区新小川町5番24

TEL: 03-3260-6331 FAX: 03-3235-4324

Mail: jwaf@jwaf.jp

発行責任者/川嶋高志 発行年月/2023年6月



大船山

INDEX

- 2.....「全国組織担当者会議」に全国から40名が集う
- 3.....「ハイキングリーダー学校」のご案内
- 4.....部・局・専門委員会の活動
- 5.....5月の事故一報一覧
- 6.....5月の労山基金交付一覧
- 7.....全国連盟の活動と予定
- 8.....労山カレンダーの写真募集

「九重連山とミヤマキリシマ」

九重は私の住む大阪からは程遠く、でも憧れの山で「山登りは九重に始まり九重に終わる」と言われるほど。登ってみるとその素晴らしさに感動しました。ミヤマキリシマの一番きれいな時期に訪れ、今年は虫害で残念だと言われましたが、初めて登った私は大感動でした。

(土生寿子・みちくさハイキングクラブ/和歌山)



地域も世代も幅広い参加者で討議

これからの会運営や連盟運営、労山だから継承できる登山文化とは？

全国組織担当者会議(組織部主催・福岡県連主管)

6月10日～11日に、全国組織担当者会議が、福岡県立社会教育総合センターで開かれ、22 地方連盟から30名の代表と、全国連盟役員10名が参加しました。

4年ぶりの開催となる今回の会議では、各地方連盟の組織担当者が一同に集い、「広範な登山愛好者の組織化」(規約3条2項)について、各地の経験を交流し、組織運営や組織拡大における特有の悩みや課題を語り合い、全国の仲間と情報交換しました。

一日目は、川嶋高志・全国理事長から「日本における山岳団体としての労山の歩み 2019年～2023年/安全登山とココヘリ・コンパス、2023年から未来への展望を語る」と題して講演があり、つづいて参加

者から各地の取り組みが報告されました(6 地方連盟)。二日目は、当日参加できなかった地方連盟から寄せられたレポート(3 地方連盟)や、悩みや問題提起も含めて討議がつづきました。

労山加盟のメリットは？会や連盟の高齢化は死活問題…若者を獲得するには？HP 運用はどうしてる？道央連盟が長年会員数を維持する要因は？岡山県連の会員増を続ける大型会と、HPもメール使わない小さな会の紹介(岡山県連)、等々…。盛りだくさんだった会議の内容や、レポート、事前アンケートの結果については、これから登山時報等で共有していきます。主管の福岡県連をはじめ、参加のみなさん、レポート・アンケート・意見をいただいたみなさん、ご協力をありがとうございました。



◀◀ 労山リーフレット

組織部では、会員外に日本勤労者山岳連盟(労山)を案内するためのリーフレットを用意しています。サイズはA4用紙を三つ折りにしたものです。裏面に会や地方連盟について自由に紹介できる欄があり、連絡先(メールアドレス、電話番号、QRコードなど)も掲載できます。**各会・各地方連盟毎に、年間200部まで無料で作成します。**ぜひご活用ください。(会へ見本を1部お送りします)

★申し込みは専用フォームより★

<https://ws.formzu.net/fgen/S456814732/>



ハイキング委員会・9月30日～10月1日「全国ハイキングリーダー学校」の開催趣旨

「高齢化問題と労山の価値を真正面から学ぶ！」

1、中年というより高齢者登山のあり方を医学的側面から学び実践に生かす

去る2月5日、石川県の山で75歳の男性が登山開始直後に虚血性心疾患で死亡した。何時間も汗をかき、心臓に大きな負担を与えた後の事故ではなく、素人診断でも事故者に病的な原因があったとしか考えられない事故だ。ということは、通常の健康管理を家族や所属会でしていれば防げたかもしれない事故ともいえる。今、労山会員の平均年齢は上昇の一途をたどり、特にハイキングクラブでは平均年齢が70歳を超えているところも珍しくない。医学の発達や新薬の開発等で平均寿命は上昇し、余暇をアウトドアに求める人口も増えている。

このような高齢化社会の中で重要なことは「病気による事故」だけはゼロにすることである。そのためには「高齢者の体の仕組み」を正確に知ることである。「70歳を過ぎててもまだまだ歩けるじゃないか。」などという生半可な結果論・感情論ではなく、なぜ歩けるのか？持病があったらどうするのか？安定的に歩くためには何をすればよいのか？などをアカデミックに解き明かすことである。今回のリーダー学校ではここに焦点を当て、元奈良県立医科大学豊田准教授に講演をお願いする。

2、労山創立60年を2年経過し、労山創立の趣旨や他の登山団体との違いが薄れてきている。現在労山を支えている高齢会員はそのことを十分理解しているが、ここ10年余りに入会した比較的新しい会員の多くは、このことを十分に理解しているとは思えない。このことは比較的新しい会員の責任ではなく、数十年、中には半世紀近く活動してきた高齢会員の責任でもある。

今、労山創立の趣旨や他の登山団体との違いを多くの後輩たちに伝えていく活動が組織の発展にとって極めて重要な時期となっている。この活動を強めることで会・クラブ活動の活性化や会員拡大へとつながる大きな手段となると考えている。

登山教室や清掃登山という半世紀前には労山しかできなかった活動については、多くの登山団体が実施しているのが現状である。しかし、「登山の多様化と価値観」「平和と登山」「民主的な組織運営」など

については、労山が他の登山団体を大きく引き離しているといっても過言ではない。「登山の多様化と価値観」についてはいまだに少なくない登山団体が「ピラミッド型の価値観」、底辺に多くのハイカー・突端には精鋭の高所登山のクライマー」という概念にこだわっている。さらに「平和と登山」については、「登山と政治は無関係」的な発想なのか、ロシアのウクライナ侵略も厳しくロシアを批判できないのが現状のようである。又、内部事情はよくわからないが、自分の会の会員の死亡事故について「その原因追及」に関与できないという訳のわからない組織運営も垣間見える登山団体もある。

今回のリーダー学校ではこれら労山の歴史・平和と登山について福岡県連盟会長・荒木さんに講演をお願いしている。

3、リーダー学校二日目は「スマホアプリを活用した安全ハイキング」の実技講座

今、登山にスマホは必須の装備となっている。電話機能のみではなく、写真も高性能化しており、特に登山用アプリは数件あり、それぞれが機能を競い合っている。今年度から山岳4団体共同運営となった「コンパス」はほとんどの都道府県とつながり、登山届の簡略化に大きく貢献をする方向となりつつある。今回は主管県連盟の案内で若草山周辺をハイキングする。その道中、全国理事の阿部さんを中心に「YAMAP」を使い、いくつかのポイントで活用、地図読みもしながら3時間余り講義する。もちろん阿部さん一人では多くの受講者に対応できないのでマニュアルを作成し、3パーティで実施する予定。

■ 全国ハイキングリーダー学校 ■

- ◆ 9月30日(土)～10月1日(日)
- ◆ 会場：奈良ユースホステル（奈良県奈良市）
- ◆ 講義内容：①豊田ふみよ氏（奈良県立大学博士研究員/神経生理学）「高齢者の体と登山」
②荒木辰彦氏（福岡県連会長）「労山の歴史と平和登山」、スマホを使って若草山周辺をハイキング

★実施要項と参加申込はホームページにて

<https://www.jwaf.jp/activity/working/03hiking/index.html>

部・局・専門委員会の活動

■ 遭難対策部

事故に繋がらない落ち着いた行動と確認を

6月7日までに届いた事故一報は、27件 27名。今月の事故原因では、転倒が13名、墜落・転落・滑落が10名、体勢が2名、虫・動植物が2名。下山中の事故は14名。下山中の転倒事故は、9名。転倒事故の約7割が下山中に発生している。5月の連休中に北アルプス前穂高岳で単独の下降者を待機中に滑落事故に巻き込まれ800m流された事例が発生した。単独者は死亡し、同時に発生した別の滑落事故でも死亡事故が発生した。春山へ登る技術的な技量が不足していたと思われる。

注意をしても滑落事故に巻き込まれる事例や登山者からの落石や落水での事故も多発している。周囲の状況を十分に確認し次に何が起こるか、予測する事も重要だ。

登攀では、ヌンチャクの回収を諦め確保者に声を掛けずに自己ビレーを外した事でグランドフォールした事例が発生した。これも次に何が起こるのか?落ち着いた行動と十分な確認が事故の防止に繋がると考えている。

(遭難対策部長・石川昌)

▼新日本スポーツ連盟(労山は賛助加盟)の企画

INFORMATION

プロGRESS ～ Second Stage ～

～組織間交流・世代継承推進のために～

日にち 2023年6月24日(土)

開場・受付 10時～

開会 10時30分～(終了17時予定)

会場 関東 BumB東京スポーツ文化館
関西 大阪市立東淀川区民ホール

※ZOOM活用
2会場を結びます



申込先 新日本スポーツ連盟 スポーツ活動・組織局
TEL: 03-5834-8726 zenkoku@njsf.net

コロナ禍の困難な期間を経て、新たな活動方法を学び併せて次世代を担う人材や今後活躍してもらいたい人の発掘や育成を目的とする交流会を実施します。

内容

【第1部】講演

「チャレンジを続けるための精神力と心身の鍛え方」

講師 田中陽希さん(プロアドベンチャーレーサー)

【第2部】座学&実技

ボッチャを体験してみよう! 広げていこう!!
東西会場でボッチャ体験・グループディスカッション



■ 労山基金運営委員会

労山基金が交付されないケース

会員の中には複数の労山加盟会に所属する方がいる。事故があった場合に、どの山岳会から労山基金を交付申請するか? 労山加盟の山岳会に所属して労山基金に登録しているなら、どちらの山岳会から交付申請してもよいのでは?と思う方がいるかもしれない。

基金の規定第17条の3では、交付申請するには「書面の作成者は加入者の所属する団体の代表とし、地方連盟の確認を経て提出されるものとする」、細則-2[山行規定]では「団体は、会員の登山活動を事前に管理する」とし、「管理する」とは事前に「山行計画書の提出によって管理する」とことと定めている。つまり、複数の山岳会に所属していても、労山基金に登録している山岳会へ山行計画書が提出されていなければ、基金を交付申請できない。複数会に所属されている会員や、今後その可能性がある会員には、説明をしておく必要がある。

(労山基金運営委員・陶山正)

参加は年齢を問わず「各組織で次世代を担っていく人」をメインとしていますが、田中陽希さんのお話をぜひ聞いてみたい!、ボッチャを体験してみたい!という方も大歓迎です。(新スポ連)

5月9日から6月7日までに届いた事故一報

事故発生日	地方連盟	年齢	性別	山名	山行形態	事故原因		傷病名	
1	4.23	東京	41	男	宝剣岳	山スキー	転倒	硬い雪面でスピードが出すぎ停止出来ず4m程の高さから飛んだ。	尾骶骨骨折
2	5.3	静岡	47	女	蝶ヶ岳	積雪期	転倒	下山中、足が滑り前方へ転倒した。	鼻骨骨折
3	4.26	静岡	78	男	英彦山	無雪期	転倒	下山中、不用意に不適切な位置に足を置いて滑落した。	肋骨多発骨折
4	4.29	東京	37	女	瑞牆山	登攀	転落	ボルダリング中に、不意に墜落し顎をぶつけた。	顎裂傷
5	4.30	東京	66	男	ニセコ	山スキー	転倒	山スキー出発時に笹に引っ掛かり転倒した。	膝裂傷
6	5.6	神奈川	56	男	名張/香落溪	登攀	滑落	逆手でハンドジャムをしていたところ、足が滑って手首を捻った。	手首の捻挫
7	5.7	長崎	73	女	早崎海岸	無雪期	転倒	雨で湿っていた岩で滑って転倒した。	肋骨骨折
8	5.7	埼玉	44	女	笹ヶ岳	無雪期	滑落	ガレ沢を20~30m滑落して木で停止、ピバーク後県警に救出される。	打撲・擦過傷
9	5.14	道央	70	男	小樽赤岩	登攀	転倒	足元の岩が崩壊し、左半身を下に転倒した。	尺骨茎状突起骨折他
10	4.22	愛知	58	男	名張/第一岩壁	登攀	転落	リード中、最後の2~3mのワイドクラックで墜落した。	尾骶骨・踵の打撲
11	4.30	群馬	62	女	永田岳	無雪期	転倒	下山中、石止めに躓きバランスを崩し転倒した。	頭部打撲・首の損傷
12	5.2	東京	64	男	前穂高岳	無雪期	滑落	下降パーティーを待機中、ソロの登山者に巻き込まれ800m滑落した	肋骨多発骨折他
13	5.10	大阪	64	女	六甲山	無雪期	転倒	下山開始直後、転倒した。	右眼上打撲
14	5.17	兵庫	56	女	平石山	無雪期	滑落	急な斜面の移動で4m程滑り前のめりに転倒した。	左頬骨骨折
15	5.20	東京	64	男	諏訪山	無雪期	転倒	石の上で足が滑り、左手で地面に手をついた。	左肩打撲
16	5.20	京都	80	男	てんこ山	無雪期	体勢	左足を岩にかけて力を入れた時、断裂した。	左アキレス腱断絶
17	5.20	兵庫	69	男	升田山	無雪期	転倒	下山中、突然倒れ意識を失った。	頭部打撲
18	5.20	神奈川	38	女	小川山	登攀	体勢	ロープ回収中に無理な体勢だった為、肩に痛みが生じた。	右腕肩の痛み
19	5.20	埼玉	70	女	中里の岩場	登攀	墜落	ヌンチャク回収を諦め、自己ピレーを外したためグラウンドフォールした。	頸椎損傷
20	5.20	兵庫	64	女	中山	無雪期	転倒	下山中、濡れていたコンクリートの階段で転倒した。	左手首骨折
21	5.14	宮城	53	男	頼母木山	積雪期	転倒	積雪斜面を下っている時、スリップし手が木に引っ掛かった。	左足関節部骨折
22	5.20	岩手	54	女	男岳	無雪期	滑落	下山開始後、雪渓を下降中30~50m滑落した。	前頭部・額裂傷
23	4.30	宮城	62	女	面白山	無雪期	虫	登山翌日、首の違和感があり皮膚科に受診した。	マダニ噛み傷
24	5.29	東京	76	男	筋山	無雪期	転倒	下山中、躓いて膝を強く打ち骨折した。	骨折
25	5.20	兵庫	59	女	六甲山	無雪期	転落	70cm程の岩が崩れ転落した。	肋骨骨折
26	5.25	千葉	84	男	角田山	無雪期	転倒	丸太の木段を下る際、躓き転倒した。へり搬出。	鼻骨骨折他
27	5.21	宮城	50	女	鎌倉山	登攀	虫	クライミング中、マダニに刺された跡を発見。受診した。	マダニ噛み傷

事故一報の受領順で掲載

	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	合計
男性	0	0	1	3	4	3	2	0	13
女性	0	2	2	4	4	2	0	0	14
合計	0	2	3	7	8	5	2	0	27

	無雪期	積雪期	氷瀑	山スキー	冬季登攀	登攀	人工壁	訓練	合計
男性	7	1	0	2	0	3	0	0	13
女性	9	1	0	0	0	4	0	0	14
合計	16	2	0	2	0	7	0	0	27

	墜落	転落	滑落	転倒	体勢	虫(マダニ)	落石	その他	合計
男性	0	1	3	8	1	0	0	0	13
女性	1	2	3	5	1	2	0	0	14
合計	1	3	6	13	2	2	0	0	27

	骨折	捻挫	断絶	打撲	裂傷	心疾患	損傷	その他	合計
男性	7	1	1	2	1	0	1	0	13
女性	5	0	0	2	2	0	2	3	14
合計	12	1	1	4	3	0	3	3	27

労山基金 2023年5月交付認定の一覧

No.	地方連盟	口数等※	事故発生日時	山域・山名・場所	山行形態	事故原因	事故状況	傷病名
1	岐阜県	50代女性 5口	2022/06/04 11:45頃	奥秩父 小川山屋根岩 屋根岩2峰の南面	登攀	転・滑落	小川山屋根岩2峰南面の岩場（おむすび山スラブ1800付近）で登攀中に滑落し骨折。県警ヘリにて病院へ搬送。	第五胸椎骨折
2	鹿児島県	80代男性 10口	2022/06/12 09:30頃	霧島・えびの高原 矢岳 竜王へのT字路 登り口手前	無雪期登山	その他	T字路登り口で右足がつり、筋肉が硬直した状態になった。	右下腿三頭筋損傷 (肉離)
3	神奈川県	40代女性 10口	2022/07/17 12:00頃	南アルプス 早川広河内	沢登り	転倒	広河内での沢登りの下山中、岩から降りる際に膝を捻挫。下山後、腫れと痛みがあり受診したところ、MRI診断にて腿の損傷とそれに伴う出血が確認された。	内側靭帯損傷
4	兵庫県	60代女性 5口	2022/09/03	兵庫県 高御位山 市ノ池登山口辺り	訓練	転倒	登山口に下山後、2~3分ほど歩いた辺りのイノシシ除けの扉の手前で、木の根っこの上に左足を置いて左足首をひねる。	靭帯損傷
5	神奈川県	60代男性 5口(団 10口(個)	2022/10/16 00:30頃	八ヶ岳連峰 権現岳 青年小屋	無雪期登山	転倒	【登山学校】 深夜トイレからテント場に帰る途中、躓き転倒。翌日下山。	胸椎圧迫骨折
6	滋賀県	60代女性 1口	2022/10/16 13:00頃	近畿地方 綿向山・竜王山	無雪期登山	転倒	下山途中、あと15分で林道へ出るところで木の根を左足から踏ぎ、足を下ろした瞬間に左前方へ滑り、残った右足が木の根に引っ掛かって全体重がのり足首を捻った。	右踝とその上の2箇所骨折
7	道央地区	50代男性 10口	2022/10/16 14:13頃	北海道 小樽 赤岩	登攀	転・滑落	登攀中に左手のスリップにより1メートル前後を落下し、両足の踵を岩にぶつけてしまった。	左足部打撲 右踵骨骨折
8	愛知県	70代女性 5口(団 3口(個)	2022/11/03 10:20頃	愛知県 向山 向山から、東へ少し 下った地点(標高 285m)	無雪期登山	転倒	向山からゆるやかな下りで、ズルズルと滑った拍子に、左足首をひねって脱臼してしまった。	左足 足首 脱臼骨折
9	兵庫県	50代女性 5口(団 3口(個)	2022/11/08 13:25頃	滋賀県 伊吹山	無雪期登山	転倒	伊吹山山頂から伊吹(上野)登山口に下る登山路の8合目から少し下った地点で足を滑らせ転倒。右手を後ろ手(手の甲が上の状態)につき、またその地面に尖った石が突出していたためか、衝撃強く右手首内側が異常なまでに湾曲。	右手橈骨遠位端骨折 他近くの骨2ヶ所骨折
10	愛知県	60代男性 5口	2022/12/30 16:45頃	鈴鹿山系 雲母峰 岳不動登山口より80m 位上	積雪期登山	病気	5:30本郷出発。湯の山温泉ロープウェイ駐車場を7:00馬の背尾根ルートで登山開始。体調不良等はなかった。13:30頃雲母峰Ⅱ峰では会話が少なくなり疲れている感じがあったため、登山経路短縮を検討し湯の山温泉駅に向け下山を開始した。14:40頃から歩き方に不安定さが出現、15:30頃から歩行の不安定さが増してきて16:20頃岳不動まで10分を切った所で自力歩行困難が強くなり、座って休憩した。その後動けなくなり16:33救急(119番)要請し、下山口で救急車に収容された。	右視床出血
11	石川県	70代男性 10口	2022/11/27 14:00頃	白山系 大瓢箪山 中宮山付近	無雪期登山	転倒	下山途中、急な勾配の登山道で滑り転倒し、左肩及右膝を損傷した。	左肩関節上筋部分断裂 右膝靭帯損傷

※口数等：(団=団体口数、(個=個人口数、表記がないものはすべて個人口数)

組織内資料 複写・転載禁止



全国連盟の活動と予定

2023年6月

07 遭難対策部会、08 組織部会、10・11 全国組織担当者会議(福岡県糟屋郡篠栗町)、13 自然保護委員会、17・18 全国自然保護担当者会議(埼玉県秩父郡長瀬町)、20 三役会、24 第16回理事会(拡大)、26 労山カレンダー写真募集・締切、27 労山基金運営委員会、同日 登山と山岳文化の教養講座(読書会)、28 労山基金【担当者向け】オンライン説明会

労山カレンダーの写真は間もなく締切
ぜひご応募ください!

催しのご案内 ※詳細はホームページをご覧ください

■ 全国救助技術交流集会

組織レスキューについて、デモンストレーションと交流を行います。

7月8日(土)13時～9日(日)12時30分

- ◆ 会場:おたる自然の村(北海道小樽市)
- ◆ 参加対象:救助隊員及び救助に携わる可能性のある会員。定員50名(先着順・受付中!)

■ UAAA キルギス山岳会/レーニン峰登山

- ◆ 7月15日(土)～8月29日(火)

■ UAAA カザフスタン山岳会/トラッド・クライミング・フェスティバル

- ◆ 8月25日(金)～30日(水)

※UAAA=アジア山岳連盟

各地方連盟で行われたクリーンハイクの報告をお寄せください。自然保護委員会にて全国の取組みを集約し記録します。

全国事務局メール=jwaf@jwaf.jp

■ 労山基金【会員向け】オンライン説明会

今年度は「担当者向け」と「一般会員向け」の2種の説明会を開催します。夏のはじめに、労山基金について確かめませんか?

登録口数に対する交付内容は? 事故後の申請はどうするの? 海外登山へ行くには? ココヘリとの関係は? …申込フォームにて質問も受け付けています。



2023年7月の予定

05 遭難対策部会、同日 労山基金【会員向け】オンライン説明会、07 ハイキング委員会、11 自然保護委員会、12 財政部会、13 組織部会、18 三役会、20 機関誌・紙編集委員会、25 労山基金運営委員会、同日 登山時報・夏号発行、27 第17回理事会

登山時報・夏号は7月25日発行です

-----個人購読・受付中-----

【内容】魅惑のトレイルたのしみ方(旧街道をたどるシリーズ企画、近場のウォーキングトレイルの創造、信越トレイルなど)、特別寄稿「湯と夢と雪の山小屋」仙人温泉小屋・高橋重夫、平和行進、ほか

【年間購読料】1,200円(年4回発行。送料・税込)

- ・ A4サイズで40頁・横書きの様式です。
- ・ 会クラブ毎にまとめて、購読者の住所へ個別にお届けします。

【申込】下記いずれかの方法にて

1) 専用 Web フォーム

<https://ws.formzu.net/fggen/S649281645/>



フォームからの申込後、指定口座に購読料をお振り込みください。※振込にはフォーム申込後に発行する「購読受付番号」が必要です。

2) 郵便局備え付けの払込取扱票

通信欄に次の項目を記入の上、購読料を送金ください。①購読者氏名 ②購読部数 ③送付先住所 ④電話番号またはメールアドレス

- ・ 口座番号:00120-8-108163
- ・ 加入者名:労山機関誌委員会

【申込締切】夏号は7月17日まで

- ◆ 日時:7月5日(水)19時～20時30分
- ◆ 開催形態:ZOOMを利用したWEB会議
- ◆ 参加申込:専用 Web フォームから

<https://ws.formzu.net/dist/S67688072/>



- ◆ 申込期限:7月3日まで
- ◆ 内容:交付内容、交付申請の注意点、など

※担当者向け説明会は6月28日開催(6月18日申込締切)です

2024年版

労山カレンダー 写真募集

募集期間

6月26日(月) 必着

採用された方には謝礼2万円
すべての応募者にカレンダー
1部進呈

今回も労山会員の山写真で
カレンダーをつくります
全国の皆さんの自慢の1枚を
お待ちしております！



応募規定

資格：労山会員

点数：一人5点まで

期日：6月26日必着

写真：横位置のみ、合成不可

- ・データの場合
1000万画素数以上（縦2500×横3500ピクセル以上）
形式はJPEGまたはTIFF
- ・フィルムカメラ作品の場合
B4サイズにプリント、もしくはデータ化したもの
- ・人物が主題の作品は、写っている人の許諾を得ていること

※写真はトリミングさせていただくことがあります。

※カレンダー（B4判・中綴じ）掲載時の仕上り寸法は257mm×364mmです。

採用作品は下記にも掲載いたします。予めご了承下さい。

- JWAF journal の表紙

- 日本勤労者山岳連盟ホームページのトップ

スマートフォンで撮影される方へ

毎年、素敵な構図なのに画質の問題で選考外になる写真が多数あります。

縦2500×横3500ピクセル以上のサイズで撮影してください。

選考規定

採用数：表紙および1月～12月の計13点

選考：小松由佳さん（フォトグラファー）

応募方法

WEB応募

<https://ws.formzu.net/dist/S28243176/>



今年のWEB応募は、
専用フォーム＋
ギガファイル便

郵送

CD-R又はUSBで送付。フィルムカメラでの作品はデータ又はB4サイズのプリント写真で送付。

氏名・所属会・地方連盟・住所・電話番号・メールアドレス、各作品名・被写体の山名（山域）・撮影年月日を明記してください。

送付先

〒162-0814 東京都新宿区新小川町5-24
日本勤労者山岳連盟

※返却を希望する場合は、返却先を記載して切手を貼った返送用封筒を同封してください。